

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	MC・リポーターI	科目コード	9820
シラバスコード	196D5D-9820		
授業時数/週	3時間/週		
開講年次・学期	1年次・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	広瀬敦子		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	声の仕事の一つとして活躍が期待出来る仕事、MC（司会者）とレポーターのハウツーを身に付ける。在学中にはMCを体験できる機会も幾つかある。人の前でフリートーク（MCとレポーターの基本）に苦手意識を持つ学生は多いが、チャレンジあるのみ。
到達目標（前期）	起承転結からスタートし、話の組み立てを考える。大きな声で、人の顔を見ながら話す。自分の話すときの癖を知る。
到達目標（後期）	引き続き話の組み立てを考える。自分の伝えたいことは聞く人に伝わっているか。声の大きさ、話し方、語彙力などから伝える力を身に付ける。
授業方法	実技、個人指導中心。授業開始時には発声練習必須。シラバスは予定。
実践的教育の内容	
評価方法（前期）	授業態度と出席率40%、授業の成果60%
評価方法（後期）	授業態度と出席率40%、授業の成果60%
授業外における学修	外部イベントでのMC実習あり。
授業計画（前期）	第1週 自己紹介① 簡単な自己紹介。1回目にトライ、アドバイスを踏まえ2回目にトライ。
	第2週 自己紹介② 前回より、もう一步踏み込んだ自己紹介。
	第3週 MCの基本 イベントシーズンに先駆け、MCに基本を体験する。
	第4週 フリートーク十連発① 10個のお題を提示、話したいものから1分間でまとめ、話す。
	第5週 フリートーク十連発② 10個のお題を提示、話したいものから1分間でまとめ、話す。
	第6週 フリートーク十連発③ 10個のお題を提示、話したいものから1分間でまとめ、話す。
	第7週 フリートーク十連発④ 10個のお題を提示、話したいものから1分間でまとめ、話す。
	第8週 取材 校内のこと、人、物について取材する。メモ必携。
	第9週 レポート 前回の取材成果発表（約1分）
	第10週 ふりかえり これまでのMC・レポーターの授業を振り返り、苦手意識対策を考える。
	第11週 MC（イベント）① イベントの設定での簡単なMC実習。
	第12週 MC（イベント）② イベントの設定での簡単なMC実習。
	第13週 MC（イベント）③ イベントの設定での簡単なMC実習。
	第14週 MC（イベント）④ イベントの設定での簡単なMC実習。
	第15週 MC（イベント）⑤ イベントの設定での簡単なMC実習。
	第16週 フリートーク① 自己紹介ふたたび
	第17週 フリートーク② 自己紹介ふたたび

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

授業計画（後期）	第18週	MCとリポーター① グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第19週	MCとリポーター② グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第20週	MCとリポーター③ グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第21週	MCとリポーター④ グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第22週	MCとリポーター⑤ グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第23週	MCとリポーター⑥ グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第24週	MCとリポーター グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第25週	MCとリポーター グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第26週	基本に帰ろう① 話の組み立てや自分の話し方を振り返る。
	第27週	基本に帰ろう② 話の組み立てや自分の話し方を振り返る。
	第28週	MCとリポーター グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第29週	MCとリポーター グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第30週	MCとリポーター グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第31週	MCとリポーター グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第32週	MCとリポーター グループを組み、MCとレポーター役を決め、番組形式での実習。
	第33週	実習予備日① イベント説明会などのための予備日
	第34週	実習予備日② イベント説明会などのための予備日
教科書・教材	NHK 日本語アクセント辞典 ノート筆記用具必須	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	個人の子カライは、千差万別。失敗を恐れず、自分の成長を見つめよう。	